

## 松陽スタンダード概要

育みたい生徒像		自己実現をめざし、どのような課題にも果敢にチャレンジし、社会の真のリーダーとなる人材
学校として生徒に身に付けさせたい 資質・能力		『これからのグローバル社会を主体的・創造的に生きるための幅広い資質・能力』 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語活動の基盤となる言葉の力</li> <li>○ 自己と他者との関係を支えるコミュニケーション力</li> <li>○ 論理的な思考力をもとに課題を発見し解決する力</li> <li>○ 「芸術」や「スポーツ」に親しみ、文化を創造する力</li> <li>○ 主体的に社会に参加し、貢献する力</li> </ul>
松陽スタンダード例		学力水準例
学 力 の 3 要 素	基礎的な知識及び技能の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各教科における言語活動の基盤となる基礎的・基本的な語彙力を身に付けている。</li> <li>○ 身体的技能や芸術表現のための技能を身に付けている。</li> <li>○ 社会参画に係る基礎的・基本的な知識・技能が身に付いている。</li> </ul>
	思考力・判断力・表現力その他の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言葉の背景にある歴史、文化を踏まえた語彙力を応用して、文章を読解したり記述したりすることができる。</li> <li>○ 他者とのコミュニケーションを積極的に図り、自己の考えを明確に表現することができる。</li> <li>○ 科学的知識を活用して課題を明確にし、結論を導き出したり、数学的な根拠に基づいた理解を活用して、判断したりすることができる。</li> </ul>
	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的に学習に取り組む態度・姿勢など学びに向かう力を身に付けている。</li> <li>○ 多様性を尊重しながら、リーダーシップを発揮することができる。</li> <li>○ 他者と共感し、他者の考えを認めながら良好な人間関係づくりを行い、チームワークを持って課題解決に取り組むことができる。</li> </ul>
教育課程編成上の考え方		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1. 2年まで全員共通の必修科目を重点的に配置することにより、文系・理系に捉われない基礎的な知識・技能の習得を図る。</li> <li>○ リーダーシップを持って行動できる生徒の育成に向けて、幅広い教養を身に付けさせ、すべての事に全力で取り組ませるため、1. 2年までは選択科目を多く設置しない。</li> <li>○ 3年生では幅広い進路に適した専門的授業を選択科目で設置する。</li> </ul>

学校として生徒に身に付けさせたい 資質・能力	資質・能力を育成するための学習活動例
○ 言語活動の基盤となる言葉の力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペアワークによる音読（国語科等）</li> <li>○ 語彙演習・漢字テスト（国語科等）</li> <li>○ ホワイトボードによる意見集約</li> <li>○ 自由英作文（外国語科）</li> </ul>
○ 自己と他者との関係を支えるコミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペアワーク、グループワーク、寸劇等（各教科）</li> <li>○ 3分間スピーチ（保健体育科、地理歴史・公民科等）</li> </ul>
○ 論理的な思考力をもって課題を発見し解決する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒自身による作問学習（数学科、国語科等）</li> <li>○ 生徒による問題解説（数学科等）</li> <li>○ グループワークによる問題演習（各教科）</li> <li>○ プログラミング演習（情報科）</li> <li>○ ホームプロジェクト（家庭科）</li> <li>○ ポスターセッション・課題研究（総合的な学習の時間）</li> </ul>
○ 「芸術」や「スポーツ」に親しみ、文化を創造する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ICT機器の活用（保健体育科）</li> <li>○ グループ発表（芸術科音楽）</li> <li>○ コラージュ技法の活用（芸術科美術）</li> <li>○ プロジェクタ、書画カメラの活用（保健体育科、芸術科書道等）</li> </ul>
○ 主体的に社会に参加し、貢献する力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新聞記事のプレゼンテーション（地理歴史・公民科）</li> <li>○ 体育祭・松陽祭・合唱祭・スポーツ大会</li> <li>○ 部活動</li> </ul>